

山梨県の歴史の調べ方

2007.5 山梨県立図書館



時代や事件名から調べる

1. 概要を調べる

step1 概説書で歴史的事項や人物名などを調べてみましょう

『山梨県の歴史』(飯田文弥ほか著 山川出版社 1999)

巻末に五十音順の索引があり、人物・事項などで検索できます。

『図説 山梨県の歴史』(磯貝正義編 河出書房新社 1990)

図版や写真が多く収録されています。巻末に五十音索引があります。

『街道の日本史』23 甲斐と甲州道中(飯田文弥編 吉川弘文館 2000)

「甲斐の甲州道中を歩く」「甲斐の歴史」「地域文化の成り立ち」の3章で構成されています。巻末に五十音索引があり、歴史的事項や人名などから検索できます。

step2 時代別に編纂された概説書などを調べてみましょう

【中世(武田時代)】

『武田信玄大事典』(柴辻俊六編 新人物往来社 2000)

武田信玄に関わる項目を11分野に分け、それぞれ五十音順に配列しています。

【近世】

『人づくり風土記』19 ふるさとの人と知恵 山梨(農山漁村文化協会 1997)

江戸期の県下の状況を詳説しています。巻末に人名索引・事項索引があります。

【近現代】

『山梨県の百年』(有泉貞夫編著 山川出版社 2003)

明治・大正・昭和期の県下の状況を詳しく説明、巻末に年表・索引があります。

年表

『山梨郷土史年表』(山梨郷土研究会編 山梨日日新聞社 1981)

先史時代から昭和55年までの山梨に関わる事項の年表です。

『山梨の20世紀 山梨日日新聞記事で見る100年』(山梨日日新聞社 2000)

1901年から2000年の主な出来事を、各年見開きで紹介しています。

『山梨県の歴史』(<http://www.pref.yamanashi.jp/barrier/html/web/08063054083.html>)

山梨県webサイト内にあり、明治元年から現在までを紹介しています。

2 . 時代別に調べる

『山梨県史』通史編 全6巻(山梨県 2003-2007)

原始・古代、中世、近世、近現代に分けて通史が詳しく記されています。記述中には関連する研究成果や文献名などもあります。目次から内容を確認します。通史編2巻(中世)と4巻(近世2)は2007年刊行予定です。

『山梨郷土史研究入門』(山梨郷土研究会編 山梨日日新聞社 1992)

歴史を中心とした郷土研究に関する基本事項100項目について取り上げ、それぞれ見開きで概要や研究成果などを解説しています。

3 . テーマ別に調べる

テーマを設けて編纂された資料からは、そのテーマに関する詳しい記述が見られます。概説書などで年代・概要等を把握してから、目次を参考に調べていきます。

資料の例

- 行政、政治では... 『山梨県政百年史』全2巻(山梨県 1975-1978)
『山梨県議会史』全5巻(山梨県議会 1970-1978)
『山梨県民主議会史』既刊14巻(山梨県議会 1953-)
- 警察制度は... 『山梨県警察史』全2巻(山梨県警察本部 1978-1979)
- 労働運動では... 『山梨県労働運動史』(山梨県商工労働部労政課 1980)
- 女性関連では... 『山梨女性史ノート』全3巻
(山梨女性史ノート作成委員会 1989-1995)
- 社会福祉では... 『山梨の社会福祉五50年史』(山梨県社会福祉協議会 2001)
- 学校、教育では... 『山梨県教育百年史』全3巻(山梨県教育委員会 1976-1979)
- 気象や災害では... 『山梨県の気象百年』(甲府地方気象台 1994)
- 交通(街道)では... 『山梨県歴史の道調査報告書』全19集
(山梨県教育委員会 1984-1991)
- スポーツ関係では... 『山梨県体育史』全2巻(山梨県体育協会 1969・1989)

* * 研究論文 * *

『甲斐路』(山梨郷土研究会 1961-)

山梨の総合研究団体の機関誌です(108号からはタイトルが『甲斐』に変更)。歴史に関する研究論文が多数掲載されています。



地域別に調べる

step1 地名辞典で調べてみましょう

地名から検索でき、その歴史的変遷を知ることができます。

『角川日本地名大辞典』19 山梨県（角川書店 1984）

「地名編」は五十音順で検索でき、「地誌編」では自治体単位の沿革がわかります。

『日本歴史地名大系』19 山梨県の地名（平凡社 1995）

巻末索引からは地名のほか、主要な歴史事項や人名も検索可能です。

step2 市町村誌（史）で調べてみましょう

自治体単位での歴史的変遷などを知ることができます。山梨県の歴史上の出来事も、関連の深い地域に詳しい記述がある場合があります。目次から内容を確認していきます。

山梨県内の市町村誌(史)（五十音順）

秋山村 明野村 芦川村 芦安村 石和町 市川大門町 一宮町
 上野原町 塩山市 大泉村 大月市 忍野村 鯉沢町 春日居町
 勝山村 勝沼町 上九一色村 河口湖町 櫛形町 甲西町 甲府市
 小菅村 小淵沢町 境川村 下部町 昭和町 白根町 須玉町
 高根町 田富町 丹波山村 玉穂町 都留市 富沢町 豊富村
 長坂町 中富町 中道町 鳴沢村 南部町 西桂町 韮崎市
 白州町 八田村 早川町 富士吉田市 双葉町 牧丘町 増穂町
 御坂町 三珠町 三富村 身延町 武川村 八代町 大和村
 山中湖村 山梨市 竜王町 六郷町 若草町



史料の記述を調べる

1. 『山梨県史』から探す

『山梨県史』資料編 全19巻（山梨県 1995-2004）

原始・古代、中世、近世、近現代に分けて、関連する重要史料を掲載しています。

原始・古代では「考古」「文献文字資料」、中世では「県内文書」「県外記録」など、各巻ごとに主題があります。目次から内容を確認します。

2. 史料集から探す

『甲斐国志』全5巻（佐藤八郎校訂 雄山閣 1998）

江戸時代に編纂された甲斐国の地誌で、記述が幅広く、基本的史料となっています。

第5巻に人物・寺社・件名索引があります。

『甲斐志料集成』全12巻（甲斐志料刊行会 1932-1935）

「甲斐国志」「甲陽軍鑑」「甲斐叢記」「峡中沿革史」など、山梨県に関わる重要史料を全12巻で翻刻し集成したものです。目次には史料の解題が記されています。1981年に歴史図書社から「甲斐国志」を除く8巻が復刻されています。

『甲斐叢書』全12巻（甲斐叢書刊行会 1933-1936）

「甲斐志料集成」と同一期に、同趣旨で出された史料集です。「甲斐志料集成」と一部は内容が重なりますが、多くの歴史史料が収録されています。

1974年に復刻版が第一書房から発行されています。

『甲陽軍鑑大成』本文編・索引編（酒井憲二編著 汲古書院 1994）

『甲陽軍鑑』について、研究・影印も含め全7巻でまとめた資料のうちの3巻分です。索引は「本編・外編」と「末書」で分かれています。細かい語句まで掲載されていて、詳細な検索が可能です。

『武田史料集』（清水茂夫・服部治則校注 人物往来社 1967）

「妙法寺記」「高白斎記」「甲乱記」などを収録、詳細な注が付けられています。

『戦国遺文』武田氏編 全6巻（東京堂出版 2002-2006）

武田氏に関係する文書が編年で配列されています。第6巻には人名索引・地名索引があります。

『甲斐国社記・寺記』全4巻（山梨県立図書館 1966-1969）

1868年に県下の神社・寺院から提出された由緒書を翻刻したものです。目次には宗派・地域(筋)ごとに寺社名が掲載されています。

『山梨県史』全8巻（山梨県立図書館 1958-1965）

山梨県庁が編集した明治元年から13年までの記録を翻刻したものです。年ごとに、「政治部」「制度部」に分けて記載されています。

その他にも、例えば...

山梨県立博物館 <http://www.museum.pref.yamanashi.jp/>

「甲州文庫」をはじめ、貴重な古文書類資料等を収蔵しています。ホームページ上から、収蔵資料の検索や資料の一部を画像で閲覧できます。